

設定ガイド

はじめにお読みください

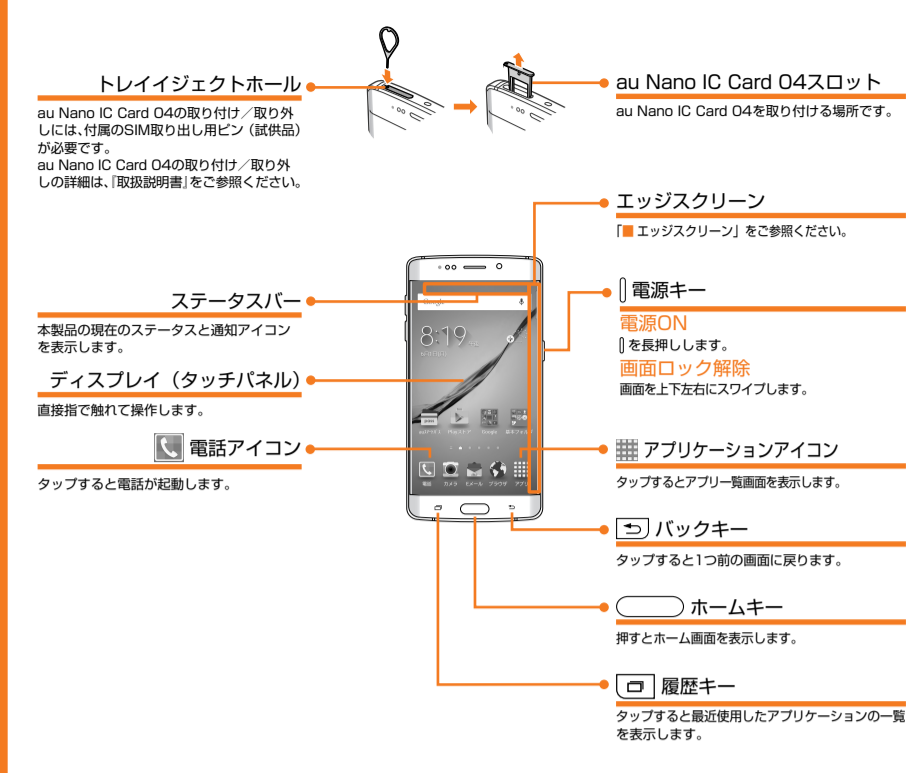
このたびは、Galaxy S6 edge (以下、「本製品」と表記します) をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。本書では、本製品をお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。基本的な操作については、本製品同梱の「取扱説明書」をご参照ください。さまざまな機能の説明については、本体内で利用できる「取扱説明書アプリケーション」をご参照ください。本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- **基本操作**
本製品の基本的な操作や各部の名称を説明しています。
- **初期設定**
初めて電源を入れたときの設定方法を説明しています。
- **メールの設定**
Eメール (@ezweb.ne.jp) の初期設定などを行います。
- **電話をかける**
電話のかけかたを説明しています。
- **電話を受ける**
電話の受けかたを説明しています。
- **連絡先をインポート/エクスポートする**
au Nano IC Card O4を使って本製品に連絡先をインポート/エクスポートする方法を説明しています。
- **データを閲覧・再生する**
画像や動画データの閲覧・再生方法を説明しています。
- **データをバックアップする**
本製品のデータをバックアップする方法を説明しています。
- **電池消費を軽減する**
電池の消費を抑えるための設定について説明しています。

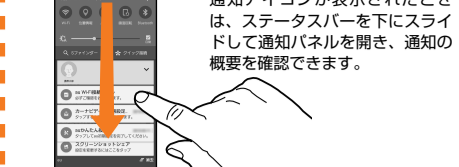
発売元：KDDI (株)・沖縄セルラー電話 (株)
輸入元：SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN Co., Ltd.
製造元：Samsung Electronics Co., Ltd.
2015年3月第1版
Code No.:GH68-43560C (Rev.1.0)

基本操作

詳しい操作方法については、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリケーションやauホームページより「取扱説明書 詳細版」をご参照ください。

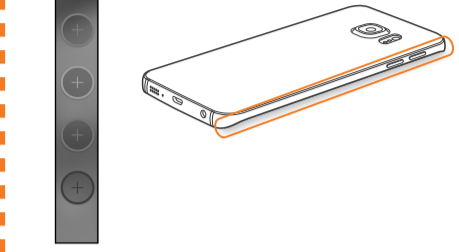


通知パネルを開く



エッジスクリーン

本製品を伏せて置いている状態で、着信や通知の情報をなどをエッジスクリーンの点灯で確認できます。また、重要な連絡先を登録しておくことで、その連絡先からの通知をカラーで識別できます。



タッチパネルの操作方法

- **タップ**
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。
- **スライド**
画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。
- **ピンチ**
2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。
- **ロングタッチ**
項目などに指を触れた状態を保ちます。
- **フリック (スワイプ)**
画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。
- **ドラッグ**
項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

項目を選択するには



メニューを表示するには

画面のメニューを表示するには、「その他」をタップする、**☰**をロングタッチする、また入力欄や項目をロングタッチして表示する方法があります。

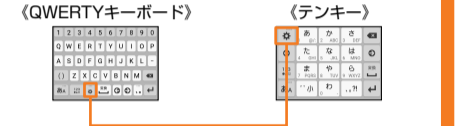
設定を切り替えるには

設定項目の横にチェックボックスやラジオボタンまたはON/OFFスイッチが表示されているときは、チェックボックスやラジオボタンまたはON/OFFスイッチをタップすることで設定のオン/オフを切り替えることができます。

アイコン	説明
<input checked="" type="checkbox"/>	設定がオンの状態です。
<input type="checkbox"/>	設定がオフの状態です。

文字入力方法

文字を入力するには、文字入力欄をタップして文字入力用のキーボードを表示し、キーボードのキーをタップします。



「**☰**」をタップ (表示されていない場合は、図の位置にあるキーをロングタッチしてください) して表示されるメニューから「テンキー⇄QWERTYキーボード」をタップすると、「テンキー」/「QWERTYキーボード」を切り替えることができます。

フリック入力

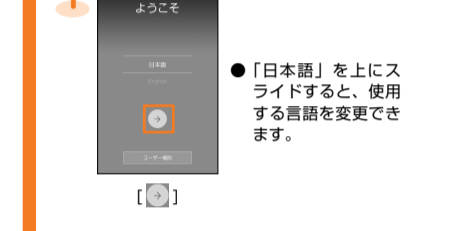
「テンキー」キーボードの場合、キーに触れると下の画面のようにフリック入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。



初期設定

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。表示に従って設定を行ってください。

STEP START



STEP 1: 無線LAN (Wi-Fi) 機能の設定

家庭内で構築した無線LAN (Wi-Fi) 環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットに接続できます。

1. 接続するWi-Fiネットワークをタップ
※ 設定しない場合は [次へ]
※ スマートネットワーク切り替えに関する注意画面が表示された場合は、内容を確認して [OK]
 2. パスワード (セキュリティキー) を入力
→ [接続] → [次へ]
- 接続するアクセスポイント機器がWPSのプッシュボタン方式に対応している場合は、手順1で [その他] → [WPSプッシュボタン] と操作し、アクセスポイント機器側で2分以内にWPSボタンを押すと、Wi-Fiネットワークに接続できます。
 - 接続するアクセスポイント機器がWPSのPINコード方式に対応している場合は、手順1で [その他] → [WPS PINエントリー] と操作し、アクセスポイント機器側でPINコードを入力すると、Wi-Fiネットワークに接続できます。

STEP 2: 基本の設定

1. 詳細を表示 → 内容を確認して「同意」 → 診断データ関連内容を確認してチェックを付ける / 付けない → [次へ]
2. タブレット
お使いのAndroid端末からGoogleアカウントをコピーするかどうかを設定
※ ここでは「スキップ」をタップし、次へ進みます。

STEP 3: Googleの設定

Googleアカウントの設定を行うと、「Gmail」、「Google Play」、「Google+」などのGoogle社のアプリケーションを利用できます。また、Googleアカウントで設定したユーザー名から、Gmailのメールアドレス「(ユーザー名)@gmail.com」が自動的に作成されます。

1. アカウントの画面
[または新しいアカウントを作成]
2. Googleアカウントを有効にする
お客様の「名」、「姓」を入力 → [次へ]
3. ユーザー名の選択
任意のユーザー名を入力 → [次へ]
※ 入力したユーザー名が使用できない場合は、別のユーザー名を入力する画面が表示されます。
4. パスワードの設定
パスワードを入力 → パスワードを再入力 → [次へ]
5. レジスター情報
電話番号の先頭は国番号です。日本は「+81」です。国番号に続いて、通常の電話番号の先頭1桁を省略して入力してください。例えば日本の電話番号「090～」の場合、「+8190～」と入力します。
6. 電話番号の確認に関する注意画面が表示された場合、内容を確認して [送信]
7. アカウントの画面
内容を確認 → [同意する]
8. あなたのアカウント
[次へ]
9. お支払い情報の設定
お支払い情報の設定をするかどうかを選択
※ ここでは「後で」をタップし [次へ]
10. Google+でサインイン
内容を確認して [次へ]
※ 利用しない項目はチェックを外します。

STEP 4: セットアップ完了

本製品を使用する準備が整い、セットアップ完了画面が表示されます。

1. 必要に応じてGalaxyアカウントの設定を行う
※ 設定しない場合は [スキップ] → [スキップ]
 2. 必要に応じてウェイクアップコマンドを設定する
※ 設定しない場合は [後で]
 3. 必要に応じてロック解除用の指紋を追加する
※ 設定しない場合は [後で]
 4. 必要に応じてかんたんモードの利用をスイッチで切り替え → [完了]
- 「かんたんモード」を有効にすると、スマートフォンが初めての方にも使いやすいように、よく使う連絡先や設定などを大きなアイコンでホーム画面に表示することができます。

STEP 5: auかんたん設定

au IDやau Wi-Fi SPOTなどの設定をまとめて行えます。au IDをご登録いただくと、「auスマートパス」や「Google Play」に掲載されているアプリケーションの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用いただけます。本製品でau IDを新規作成するか、またはすでに持っているau IDを利用することもできます。

- 他のユーザーと重複するau IDは登録できません。
- 初期設定完了後にホーム画面で [基本フォルダ] → [設定] → [au設定メニュー] → [auかんたん設定] と操作してもauのサービスを設定することができます。

1. ようこそ
[次へ]
2. au IDを設定する
→ [次へ]
3. au IDの設定・保存
4. 暗証番号を入力 → [OK]
※ 初期値はご契約時にお客様が記入した4桁の暗証番号です。
5. パスワードを入力 → [設定]
6. [終了]
7. アップデートを利用する場合は、「アップデートする」を選択 → [次へ]
※ 利用しない場合は「アップデートしない」を選択して [次へ]
8. 初期設定の利用規約を確認 → 「同意する」を選択 → [次へ] → [同意する]
9. 内容を確認して「利用する」/「利用しない」を選択 → [次へ]
※ 「データお預かり」アプリケーションを利用して、auサーバに写真とアドレス帳を自動バックアップする場合は、「利用する」を選択します。
10. インストールするアプリにチェックを入れる → [次へ]
11. 内容を確認して「利用する」/「利用しない」を選択 → [次へ]
12. 歩きスマホ注意アプリを利用する場合は、「利用する」を選択 → [次へ]
※ 利用しない場合は「利用しない」を選択して [次へ]
13. 「データを戻す」画面が表示された場合、戻すデータ種別にチェックを入れる → [次へ]
14. [終了する]

メールの設定

■ Eメールの初期設定をする

Eメール (@ezweb.ne.jp) のご利用には、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

● au電話からの機種変更の場合、初期設定を行うと、以前ご使用の機種で利用していたEメールアドレスがそのまま継続されます。

- 1 ホーム画面で [Eメール]
 - 2 内容を確認→ [接続する]
 - 3 初期設定が完了し、Eメールアドレスが表示される→ [閉じる]
- [KDDI Eメールアプリへようこそ!] 画面が表示された場合は、内容を確認して「閉じる」をタップしてください。

■ Eメールアドレスを変更する

初期設定を行うと自動的にEメールアドレスが決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できません。

- 1 ホーム画面で [Eメール]
 - 2 [Eメール設定]
 - 3 [アドレス変更・その他の設定]
 - 4 内容を確認→ [接続する]
 - 5 [Eメールアドレスの変更へ]
 - 6 暗証番号を入力→ [送信]
 - 7 内容を確認→ [承諾する]
 - 8 Eメールアドレスを入力→ [送信]
 - 9 [OK]
 - 10 [閉じる]
- Eメールアドレスを確認するには
- 1 Eメール設定画面で [Eメール情報]
 - 2 Eメールアドレスが表示される

■ Eメールをバックアップする

Eメールを本体内のメモリにバックアップできます。また、バックアップしたデータをEメールへ復元することもできます。

- 1 Eメール設定画面で [バックアップ・復元]
- 2 [メールデータバックアップ] → [OK]
※ メール設定を含めすべて保存するときは [まるごとバックアップ]
- 3 文字コード選択 → [OK]
- 4 バックアップするメール種別にチェックを入れる → [OK]

電話をかける

■ 電話番号を入力して発信する

- 1 ホーム画面で [電話]
 - 2 電話番号を入力→ [☎]
- 通話履歴を利用して発信する場合は、手順2で「履歴」タブをタップし、電話をかけたい相手の履歴を選択して、[☎] をタップします。
- 「履歴」タブの画面から電話番号入力画面に戻る場合は、[☎] をタップします。

au電話から海外へ電話をかけるには (au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

au電話から海外へ電話をかけるには、電話番号入力画面で国際アクセスコード、国番号、市外局番*、相手の方の電話番号を入力し、「☎」をタップします。

* 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください (イタリア、モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

■ 電話帳から発信する

- 1 ホーム画面で [基本フォルダ] → [連絡先]
- 2 電話をかける相手をタップ
- 3 電話番号をタップ

電話を受ける

■ 通話する

- 1 [☎] を円の外までドラッグ/スライド
 - 2 通話が開始される
 - 3 [☎]
- 着信を拒否したい場合は、手順1で [☎] を円の外までドラッグ/スライドすると、発信元にガイダンスが流れます。

■ シンクコールを使う

操作画面のまま通話できます。アプリ操作中に電話を受信すると、ポップアップ画面が表示されます。

- 1 電話を受けるには [☎]
 - 2 通話が開始される
 - 3 通話を終了するには [☎]
- 画面を見ながらスピーカーで通話する場合は、手順1で [☎] をタップします。

■ シンクコールの設定

- 1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定] → [アプリケーション] → [電話] → [シンクコール設定] と操作しても設定画面を表示できます。
- 2 各種設定を行う

連絡先をインポート/エクスポートする

au Nano IC Card O4を使って本製品に連絡先をインポート/エクスポートすることができます。

- 1 ホーム画面で [基本フォルダ] → [連絡先]
 - 2 [その他] → [設定] → [連絡先をインポート/エクスポート]
 - 3 [インポート] → [システムメモリ(本体)] / [SIMカード]
 - 4 [本体] / 同期中のアカウント
※ 連絡先データがインポートされます。複数の連絡先データが保存されている場合は、手順5に進みます。
 - 5 インポートしたい連絡先データを選択→ [完了]
※ au Nano IC Card O4からインポートする場合は、インポートしたい連絡先データにチェックを入れ、「完了」をタップします。
- 連絡先をエクスポートするには、手順3で [エクスポート] → [システムメモリ(本体)] / [SIMカード] をタップします。
- au Nano IC Card O4にエクスポートできる連絡先は最大50件です。

データを閲覧・再生する

本体内のメモリに保存した画像や動画データを閲覧・再生できます。

- 1 ホーム画面で [アプリ] → [ギャラリー]
- 2 アルバムを選択
※ アルバム一覧画面以外が表示されている場合は、手順3に進みます。
- 3 表示したいデータを選択
※ 動画を再生する場合は「▶」をタップします。

データをバックアップする

■ au設定メニューからバックアップする方法

- 1 ホーム画面で [基本フォルダ] → [設定]
- 2 [au設定メニュー]
- 3 [データを移行する]
※ 利用規約とプライバシーポリシーの画面が表示された場合は、各画面で [同意する] をタップしてください。
- 4 [データを保存する]
※ [データを戻す] からデータを復元することができます。
- 5 保存先を選択
※ auサーバ上にバックアップ (auスマートパスに預ける) を選択する場合は、au IDの設定が必要です。
※ [SDカードに保存する] を利用する場合は、市販のメモリーカードリーダーが必要となります。

大切なデータを守るため、自動バックアップを設定することをおすすめします。auサーバ上に写真とアドレス帳を定期的に自動でバックアップする場合は、以下の操作から設定ができます。

ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定] → [au設定メニュー] → [データお預かり設定] → [定期的に自動で預ける] を選択します。

■ Galaxyアカウントを利用してサーバ上にバックアップする方法

[設定] メニュー内の [バックアップとリセット] から操作します。Galaxy アカウントが必要です。また、無線 LAN (Wi-Fi) 機能で Wi-Fi ネットワークに接続しておく必要があります。

- 1 ホーム画面で [基本フォルダ] → [設定]
 - 2 [バックアップとリセット] → [データのバックアップ]
 - 3 バックアップ対象にチェックを入れる → [今すぐバックアップ]
- ※ Galaxyアカウントの画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■ Galaxy Smart Switchを利用してパソコンにバックアップする方法

Galaxy Smart Switchには、PC (Galaxy Smart Switch) バージョンとモバイル (Galaxy Smart Switch Mobile) バージョンがあります。PC (Smart Switch) バージョンを利用することで、パソコンにデータをバックアップしたり、パソコンからデータ復旧したりすることができます。

ご使用にあたり注意事項があります。詳細は、下記の Galaxy Smart Switch ホームページをご覧ください。
<http://www.samsung.com/smartswitch/>

ご自分が所有または譲渡する権利を持つコンテンツのみ転送してください。著作権法の侵害について Samsung Electronics Co., Ltd. は責任を負いかねます。

電池消費を軽減する

■ 省電力を設定する

電池残量が少なくなったときに、自動的に省電力モードに移行するように設定します。

- 1 ホーム画面で [基本フォルダ] → [設定] → [バッテリー]
- 2 [省電力モード] / [ウルトラ省電力モード] → [設定] → [バッテリー]

- 「ウルトラ省電力モード」に設定すると、画面の色がグレースケールになり、必要なアプリと選択したアプリのみにアプリの使用を制限します。
- 「ウルトラ省電力モード」から通常の状態に戻るには、「ウルトラ省電力モード」画面で [その他] → [ウルトラ省電力モードを無効] をタップします。